

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

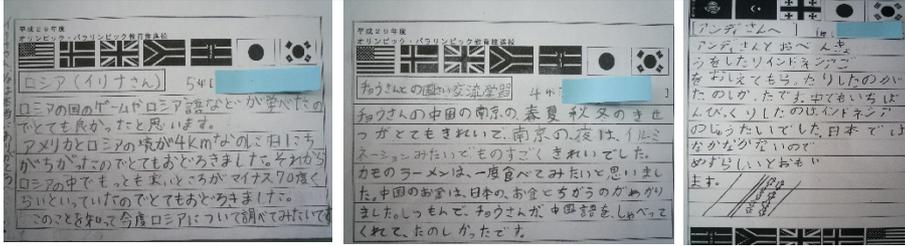
事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名

【 宮城県 】

1 実践テーマ	【 IV 】
2 実施対象者	実施学校 山元町立山下小学校 対象学年 全校児童 195名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 () ② 行事名 () ③ その他 (総合的な学習の時間, 学級活動) (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・外国の方との交流を通して、自分たちと異なる文化、言語、食生活などを直接実感し、外国の人々と共に生きていくために必要な異文化理解の心を育てる。 ・異文化理解を通して、自国の文化を大切にしようとする心情を育てる。
5 取組内容	<p>1 インドネシアのアンディさんと交流しよう。【低学年】</p> <p>(1) お互いを知ろう (自己紹介)</p> <p>(2) インドネシアについて教えてもらおう。</p> <p>① インドネシアで盛んなスポーツを教えてもらおう。</p> <p>② インドネシアの食事や歌や遊びを教えてもらおう。</p>  <p>2 中国のチョウさんと交流しよう。【中学年】</p> <p>① 中国の国技のスポーツを知ろう。</p> <p>② 中国の文化や食生活を知ろう。</p> <p>3 ロシアのイリナさんと交流しよう。【高学年】</p> <p>① ロシアで盛んなスポーツを教えてもらおう。</p>  <p>② ロシアの文化について教えてもらおう。</p> 

<p>6 主な成果</p>	 <ul style="list-style-type: none"> ○ 活動を終えての児童の感想文から、異文化に触れての驚きや喜びを味わうことができた。 ○ 直接体験の機会を設定することで、活動に対する児童の意欲が高まり、外国の文化や言語等に対する興味・関心が高まった。 ○ 事前に自国の文化等について学習する機会を設定することで、異文化のみならず自国の文化についての理解が高まった。
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交流の観点やねらいについて講師と十分な打ち合わせすることにより、活動のねらいを達成することができた。 ○ 児童の交流会に対する興味・関心を高めるために、活動場所には国旗を掲示したり、当該国についての図書資料を準備したりした。 ○ 活動や体験で終わるのではなく、事前の調べ学習や活動を振り返ってのまとめなど、指導過程を工夫した。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事前の打ち合わせを行いねらいの達成に向けた活動になるよう工夫したが、より綿密な打合せが必要であった。 ○ 学年の発達段階に応じた活動の在り方について工夫する必要がある。 ○ 教科、特別活動、総合的な学習の時間における年間指導計画に意図的・計画的に位置付ける必要がある。 ○ 活動の評価をどのようにし、次年度の計画につなげていくのか検討する必要がある。
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交流活動は非常に意義深く有益である。したがって、教育課程に位置付け実施したいと考える。しかし、活動のための予算の裏付けも必要となる。 ○ 今年度の評価を踏まえ、より充実した活動となるよう綿密な計画を立て、実践する。